

山鳥 崇著『物語ひとのからだ—わかりやすい解剖組織学—』*正誤表
(2004年11月19日 第1版第1刷発行)

頁と行 (図番号)	誤	正
19-09	肋骨になります	肋骨に連なります
28-04	しかし、	(削除)
28-07	また寛骨は	寛骨は
70-17	中央とその内側の皮膚	中央の皮膚
78-10	間隙結合	細隙結合
83-07	さい (へそ)	へそ (さい)
92-09	胃や腸から	主に腸から
130-17d	卵細胞	卵母細胞
137-16	サイドレール (横行)	サイドレール
148-02	つまり、	これは

129-3~4

誤：この直前に長く中止状態であった第一減数分裂が再開完遂され、排卵時、卵母細胞は卵娘（二次卵母）細胞になっています。腹腔内に出された卵娘細胞は、すぐ第二減数（成熟）分裂を始めます。

正：排卵の前に長く中止状態であった第一減数分裂が再開完了され、排卵時、卵母細胞は卵娘（二次卵母）細胞になって第二減数分裂を始めています。しかし再びそれを中止して排卵されるといわれます。

ここにお詫びして、上のように訂正します。

金原出版株式会社